

うん、使える効きめだね



特 長

1 幅広い殺草スペクトラム

メヒシバ、スズメノカタビラ等のイネ科雑草およびアブラナ科、ナデシコ科等の多くの広葉雑草に優れた効果を示します。

2 幅広い作型に対応

ハウス栽培、トンネル栽培およびマルチ栽培でも使用できます。

3 優れた残効性

土壤吸着が強く、土壤移行性も少ないため挙動が安定しており、土壤表面処理により雑草の発生を長期間抑制します。

烟作用除草剤

作物いろいろ。雑草いろいろ。
守備範囲の広いクレマートです。

サンケイ
クレマート[®] 乳剤・U粒剤

乳 剤 有効成分／ブタミホス…50.0%

U粒剤 有効成分／ブタミホス…3.0%

クレマートは住友化学(株)の登録商標

適用作物と使用方法

農林水産省登録第17664号(乳剤) 農林水産省登録第14654号(U粒剤)

サンケイクレマート 乳剤

作物名	使用時期	10a当り使用量	適用 雑草名	使用方法	本剤およびブタミホスを含む農薬の総使用回数
		薬量(mℓ)			
レタス	定植前又は定植・マルチ前(雑草発生前)	200~400	一年生 雑草	全面土壤散布	1回
キャベツ	定植前(雑草発生前)	200			
はくさい ひろしまな ブロッコリー					
たまねぎ	春播栽培の定植後(雑草発生前) 但し収穫60日前まで				
	秋播栽培の定植後(秋季の雑草発生前) 但し収穫60日前まで				
ねぎ わけぎ あさつき	定植活着後(雑草発生前) 但し定植10日後まで	200~400			
バセリ	は種後発芽前(雑草発生前)				
にんにく らっきょう	植付後萌芽前(雑草発生前)				
アスパラガス	萌芽前(雑草発生前)				
わらび	株養成期(地上部なし)(雑草発生前)				
うど	定植後出芽前(根株養成圃)(雑草発生前)	200			
なす	定植前又は定植・マルチ前(雑草発生前)	200~400	一年生 雑草	全面土壤散布	1回
かぼちゃ すいか 漬物用すいか メロン 漬物用メロン	定植・マルチ前(雑草発生前)				
いちご とうがらし類 ピーマン	定植前(雑草発生前)				
とうがん	200				
きゅうり	200~400				
にんじん	は種後発芽前(雑草発生前)	200~400	一年生 雑草	全面土壤散布	1回
ばれいしょ さといも やまいも	植付後萌芽前(雑草発生前)				
こんにゃく	植付後又は培土後(雑草発生前) 但し収穫120日前まで				
らっかせい	は種後発芽前(雑草発生前)	200~400	一年生 雑草	全面土壤散布	1回
たばこ (折衷マルチ栽培)	植付10日前まで(雑草発生前)	200			
ケナフ	は種後出芽前	300~400	一年生 雑草	全面土壤散布	1回
グラジオラス	植付後(雑草発生前)				
きく (ポットマム)	定植後(雑草発生前)	200~400			
つつじ類	定植後又は生育期(雑草発生前)		一年生 雑草	全面土壤散布 ブタミホス:3回以内	1回

■使用上の注意事項

- (瓶身・詳細はラベルをご覧ください。)
- 使用量に合わせ薬液を調製または秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草発生前処理の効果は大きいが既発生の雑草には効果が劣るので、必ず雑草発生前に全面に均一に散布してください。
- 多年生雑草、キク科雑草およびツユクサには効果が劣るので、それらが優占する圃場での使用はさせてください。
- 作物の生育中に散布する際はできるだけ葉剤が作物にからないように注意してください。
- たばこに使用する場合、葉害を生じることがあるので、植付時に処理土壤が茎葉に接触しないように注意してください。また、トンネル栽培および改良畦面栽培では使用しないでください。
- 散布の際、付近の他の作物にからないように注意してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

サンケイクレマート U粒剤

作物名	使用時期	10a当り使用量(kg)	適用 雑草名	使用方法	本剤およびブタミホスを含む農薬の総使用回数
キャベツ	定植前~定植直後(雑草発生前)	4~6	一年生 雑草	全面土壤散布 湛水散布	1回
たまねぎ	春播栽培の定植後(雑草発生前) 但し収穫60日前まで	5~7			
	秋播栽培の定植後(秋季の雑草発生前) 但し収穫60日前まで				
ねぎ わけぎ あさつき	定植活着後(雑草発生前) 但し定植10日後まで	4~6			
バセリ	は種後発芽前(雑草発生前)				
にんにく	植付後萌芽前(雑草発生前)				
にら	定植後(雑草発生前) 但し定植10日後まで				
せり	親株養成前(雑草発生前)	3~5			
すいか 演物用すいか メロン 演物用メロン	定植・マルチ前(雑草発生前)				
きゅうり	定植前(雑草発生前) 但し定植10日後まで	4~6			
トマト	定植活着後(雑草発生前) 但し定植10日後まで		一年生 雑草	全面土壤散布 畦間株間土壤散布	1回
くわい	植付後出芽前(雑草発生前)	5			
にんじん	は種後発芽前(雑草発生前)	4~6			
ばれいしょ さといも やまいも やまといも(むかご)	植付後萌芽前(雑草発生前)	5~6			
こんにゃく	植付後 又は 培土後(雑草発生前) 但し収穫120日前まで	4~6			
かんしょ	播苗後(雑草発生前) (播苗3日後まで)		一年生 雑草	全面土壤散布	1回
豆類 特用作物	は種後発芽前(雑草発生前)	4~6			
たばこ (折衷マルチ栽培)	植付10日前まで(雑草発生前)	4			
桑	春季桑発芽前 および 夏季収穫後桑発芽前(雑草発生前)	8~10	一年生 雑草	全面土壤散布	2回以内
つづじ類 さざんか	植付後 又は 生育期(雑草発生前)	4~6			
さく	定植後(雑草発生前)				

2019年6月現在の登録内容

乳剤



- 土壤が極度に乾燥している場合は効果が劣るので土壤が適度の水分を含んでいる時に使用してください。また極度の過湿条件下では葉害の出ることがあるので使用をさせてください。
- 播種又は植付後は碎土、整地、覆土はていねいに行い均一に散布してください。
- 砂質土壤では葉害を生じやすいので所定量の範囲内で少なめの薬量を使用してください。
- 定植前処理の場合、葉剤のかかった土壤が作物の根にふれないように注意して施工を行ってください。
- たまねぎに使用する場合、春先などの気温が高くなる時期の散布は葉害を生じるおそれがあるので十分に注意してください。
- 秋播たまねぎの春季処理は、葉害を生じるので使用しないよう十分注意してください。
- たまねぎの春季処理は、葉害を生じるので使用しないよう十分注意してください。
- ばれいしょの栽培における葉害を防ぐため、以下のことに注意してください。
- ミツバチに対する影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかかるないようにして下さい。
- 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすので、養殖池周辺での使用はさせてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養殖池周辺での使用はさせてください。
- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に關係ない者が散布区域に立ち入らないよう縄張りや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

U粒剤



- 土壤が極度に乾燥している場合は効果が劣るので土壤が適度の水分を含んでいる時に使用してください。
- こんにゃく、らっかせい、かんしょ等に使用する場合は、特に碎土、整地、覆土は、ていねいに行い均一に散布してください。
- 桑に使用する場合、桑葉にかかると葉害を生じるので、給桑葉のない春季又は夏季収穫後の桑の発芽前に散布してください。
- キャベツの定植直後に使用する場合は、次の注意を守ってください。
・降雨または露等により葉面が濡れている状態では使用しないでください。
・極端な深植えでは使用しないでください。
- くわい、せりに使用する場合、砂質土壤の水田や漏水田(減水深2cm/日以上)への使用はさせてください。また、散布後少なくとも7日間はそのまま湛水状態を保ち、落水、かけ流しはしないでください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養殖池周辺での使用はさせてください。
- 水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

TKY-202302S



サンケイ化学株式会社

東京本社 東京都台東区上野7-6-11 第一下谷ビル3F ☎03-3845-7951

東京営業部 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 ☎048-551-2122

大阪営業所 大阪市淀川区西中島2丁目14-6 新大阪第2ドビル3F ☎06-6305-5871